

第8回秦野市伊勢原市環境衛生組合クリーンセンター 施設検討委員会議事録要旨

1 日 時 平成 20 年 10 月 17 日（金）午後 2 時 00 分～午後 4 時 30 分

2 場 所 秦野衛生センター会議室

3 出席者

(1) 委 員

ア 組合議会 三竹委員、宮坂委員

イ 学識経験者 横田委員長、吉羽委員、内田委員、栗原委員、荒井委員

ウ 行政職員 高橋（生）副委員長、高橋（昌）委員、佐野委員、
石川委員

(2) 事務局

ア 秦野市 環境産業部清掃事業所長

イ 伊勢原市 経済環境部環境美化センター所長

ウ 秦野市伊勢原市環境衛生組合 （工場長、施設計画担当専任技幹、
施設計画課長他）

エ （財）日本環境衛生センター

4 内 容

(1) 入札説明書等について

- ・ 低入札価格調査について、調査基準価格の設定と入札された価格が調査基準価格に該当した場合の調査は事務局で行い、価格の妥当性の判断を専門部会にお願いすることとなった。また、落札者の決定については、委員会において選定され最終決定は組合がする。
- ・ 定性評価項目の評価基準における採点について、事務局から説明し入札説明書については、これで確定した。

(2) 発注仕様書について

- ・ 仕様書ではタービン発電機の最大発電効率が書かれており、性能保証の確認について議論され、性能保証値を技術審査の段階でヒアリングして決めることとなった。
- ・ 地震対策において、煙突や建物等は総合耐震計画基準を適用する記載は

あるが、プラント本体についての記載がないため、「火力発電所の耐震設計規程」を追記することとなった。

- 生活用水設備について、高置水槽とするか加圧ポンプとするか、事務局で検討して記述することとなった。
- 計画概要の外気温については秦野市役所の温度を記載しており、建設地と違いがあるのではないかとことから、アセスの現地調査の結果を記載することとなった。
- 発注仕様書については、本日の審議の内容を基に、追記及び修正して確定とする。

(3) 技術評価について

- 絶対評価の項目について、発注仕様書に掲げてある基本方針（施設整備のコンセプト）を追加することとなった。
- 相対評価について、審議結果に則し評価項目と配点の一部を修正することで、技術評価書は確定とする。

(4) その他

- 第9回委員会の開催については、平成20年12月24日（水）午後2時から、場所は秦野衛生センター会議室とする。
- 会議の公開については、「応募者の資格審査」を予定しており、他施設の事例を紹介することも想定され、公開されていない情報が含まれる可能性があることから非公開で開催する。